

音楽療法とコミュニケーション

今回は、「音楽療法とコミュニケーション」という大きなテーマの中から、「音楽療法を人に伝えるためにどうすればいいか」、また、「音楽療法の中で、音楽を介して人とのやりとりするとはどのようなことか」について考えます。

A 音楽療法を言葉で伝える

(2018年9月30日)

- a) 音楽療法の紹介文を考えてみましょう
b) ある日の出来事をわかりやすく伝えるための記録を考えてみましょう

音楽療法をしていると、実践の内容を、保護者の方、施設や他職種の方に伝える・説明する機会があります。そのようなとき、うまく伝わらなくてもどかしい思いをされたことはありませんか？ここでは、一度落ち着いてご自分の実践を振り返り、それぞれの音楽療法の紹介文(私の音楽療法はこんなことを目指してこんなことをします。など)や、ある日の出来事を具体的に伝えるための記録(この日にだれだれさんとこんなことをして～。など)について、どんな情報を盛り込めば伝わるのか、一緒に考えていきたいと思えます。

B 音楽を介したやりとりとは

(2018年11月25日)

音楽療法では、しばしばコミュニケーションが大切だと言われています。では、音楽を通したコミュニケーションとはどのようなことなのでしょう？言葉でのやりとりが難しい、発達障がいの子どもさんや、認知症の高齢者の方との実際の場面を紹介しながら、どんな音楽、音、楽器で、どんなやりとりが可能なのか一緒に考えます。

※各回とも日曜日 13:00～14:30

受講料：各 3,240円(税込)

場 所：京都音楽院 教室 定 員：10名程度

対 象：音楽療法に関心のある方。

講 師：山本 知香 日本音楽療法学会認定音楽療法士

滋賀大学教育学部卒。京都音楽院音楽療法研究コース・特別研究コース修了後、音楽療法の現場実践を経て、中京大学大学院心理学研究科 臨床・発達心理学専攻卒。

申込方法：電話、Email、ホームページより。氏名・住所・電話番号・受講日を明記の上、お申込みください。

お振込口座：加入者名：十字屋 Culture(株) ｶﾞ:ｼﾞｰｼﾞｱｶﾙﾁｬｰ(力)
【郵便振替口座】00930-3-309958 ※払込票に【山本 S】と明記ください。
【銀行振込】京都銀行 四条支店 当座 0118406
※ATMご利用の場合はお名前の前に 208 と入力ください。

*振込手数料はご負担ください。*定員制のため受講料の納入をもって正式なお申込みとします。
*なお、納入金はいかなる事由でも返金できませんのでご了承ください。

お問合せ・お申込 京都音楽院・京都国際音楽療法センター

京都音楽院 

〒604-8006 京都市中京区御池通河原町東入御池阪急ビル8F

TEL : 075-211-4556 / FAX : 075-211-6324 / E-mail : ongakuin@jeugia.co.jp